

★会場：ユニコムプラザさがみはら 所在地：相模原市南区相模大野3-3-2 (bono 相模大野サウスモール3階)

※小田急線 相模大野駅下車 北口徒歩3分

【対面開催】空襲体験記を読む—個人の記録から近現代史を学ぶ

戦争体験記を読んだことはありますか？戦後の日本では、個人による戦争体験の記録が数多く書かれました。それらの記録は、体験世代が少なくなっていく今、かつての戦争を知る貴重な資料として注目されています。本講座の前半では、東京大空襲の体験記を実際読み、感想や疑問点を語り合います。後半では、その体験記をもとに、東京大空襲を伝えるリーフレットを作成するワークショップを行います。過去の体験を「受け取る」だけでなく、「伝える」立場を体験することで、体験記の可能性や課題について、学びを深めます。

【受講料】 1,300円

【受講料以外の費用】 なし

【時間・場所・定員】

●18:30～20:00

●ユニコムプラザさがみはら

① ミーティングルーム5

②③④ ミーティングルーム4

※教室を変更しました。

●定員15名

【その他】

●講師が講義するだけでなく、教材をもとに感想を語り合ったり、課題の答えをその場で作り、発表し合ったりする、セミナー形式の講座です。

●歴史について、詳しい知識は必要ありません。過去の経験や文化について学ぶこと、それをどのようにしたら継承できるかなどの点について、関心のある方の参加をおすすめします。

●持ち物：筆記用具

●教材は毎回、講師から配布します。

【講師】 大原社会問題研究所 准教授 山本 唯人

【開講日と内容】 (全4回)

①7月28日(木)

空襲体験記を読む(1) —東京大空襲とは

②7月29日(金)

空襲体験記を読む(2) —体験記を読み、感想を語り合う

③8月4日(木)

空襲体験を伝える(1) —体験記をもとにリーフレットを作る

④8月5日(金)

空襲体験を伝える(2) —リーフレットを発表、感想を語り合う